



タイトル「**2024年度危機管理学部(公開用)**」、フォルダ「**(共通)**」
シラバスの詳細は以下となります。



科目ナンバー	RMGT/SSCS1123		
科目名	近代史 1		
担当教員	清水 享		
対象学年	1年,2年,3年,4年	開講学期	後期
曜日・時限	木 1		
講義室	1402	単位区分	選
授業形態	講義	単位数	2
科目大分類	総合教育科目		
科目中分類	総合基礎		
科目小分類	文化教養		
科目の位置付け（開発能力）	■ D Pコード-学修のゴールを示すディプロマポリシーとの関連 DP1-D 市民的素養・市民的教養 市民的素養と参加コミュニティに積極的な変化をもたらすために、知識・スキル・価値観・動機を動員することができる。 DP2-A 日本の精神文化を理解し多様な価値観を受容する姿勢 地球的視点で物事を多面的に捉え、異文化との交流の重要性を認識するとともに、異文化との交流を積極的かつ多面的に行い、相互理解を促進し互恵関係を構築することができる。 DP4-I 理解力・分析力 文章表現、数値データを適切に扱いつつ、情報の収集と取捨選択、分析と加工を有効かつ円滑に行い、課題の解決につなげることができる。 ■ C Rコード-学修を通じて開発するマインドセット・ナレッジ・スキルを示すコモンルーブリック（C R）との関連 A1 グローバル感覚(30%) A2 異文化適応(30%) D1 市民的素養と参加(30%) I1 理解・分析と説明(10%)		
教員の実務経験			
成績ターゲット区分	■成績ターゲット 2 進期期 ～ 3 発展期		
科目概要・キーワード	近代史はグローバル化・情報化する現代社会の出発点から現在に至る直近の歴史です。この近代史を学ぶことは、大きく変動する国内外の政治・経済・社会・文化・科学技術などの状況を的確に把握する知識・思考の基礎を養うものです。そのため、まず時代区分論の中の近代とはいかなるものであるか、その意味を学びます。そして古代・中世・近世などの前近代とその後の近代との関係やシステムの違いを考察し、理解します。特に近代という概念が生まれたヨーロッパの状況から近代を読み解き、あわせてその近代史の流れを学習します。授業形態は講義形式により行います。なお、授業の一部を補完するため、あるいは代替するためにディスタンスラーニングを取り入れる場合があります。 ■キーワード 時代区分論・文明の生態史観・近代ヨーロッパ・近代アメリカ・近代日本		
授業の趣旨	■副題 近代史の枠組みとヨーロッパ・アメリカ・日本の近代を学びます。 ■授業の目的 近代史を学ぶことにより、大きく変動する国内外の政治・経済・社会・文化・科学技術などの状況を的確に把握する知識、思考の基礎を養うことを目的とします。 ■授業のポイント 時代区分論・近代の枠組み・文明論を学んだ上で、ヨーロッパの近代史・アメリカの近代史・日本の近代史を学び進めます。		

総合到達目標	■近代史を学ぶことにより、グローバル感覚と異文化適応の能力の基礎と国際社会における文 化的・市民的教養の素養とグローバルな視点での理解力・分析力を身に付けることができる。 ・近代という概念が生まれたヨーロッパやアメリカの近代の状況を理解できるようになる。(第 1～7回) ・近代から大きく変革を遂げた日本の状況を読み解き、これを理解できるようになる。(第8～ 11回) ・現代の歴史の流れに関する知識を学び、これを理解できるようになる。(第12～15回)	
成績評価方法	■発言・質問・意見交換等の授業参加度 毎回(20%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見を述べることを評価し ます。 (フィードバックの方法)授業後、1週間で講評・解説をします。 ■リアクションペーパーの提出 5回(20%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)授業のテーマを踏まえ、論理的かつ明確に意見をまとめ、記述することができ るかを評価します。 (フィードバックの方法)提出後、1週間で講評・解説をします。 ■レポート 1回(60%) :適応ルーブリック A1・A2・D1・I1 (評価の観点)レポートにおいて、明確に論点をまとめ、その視座・知識・理解・分析を記述で きるかを評価します。 (フィードバックの方法)レポート提出後、レポートについての講評・解説します。	
履修条件	特にありません。	
履修上の注意点	近代史を学ぶことの意義を自身で考えつつ、授業に臨んで下さい。	
授業内容	回	内容
	1	①授業テーマ：近代とは、現代とは ②授業概要：近代といかなるものか、現代とはい かなるものか考え、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：近代、現代という用語を調べる。④復習(120分)：近代と現代の概念に ついて整理する。
	2	①授業テーマ：時代区分論 ②授業概要：時代区分論がいかなるものか考え、これを理 解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：どのような時代区分があるのか調べる。④復習(120分)：時代区分の概 念について整理する。
	3	①授業テーマ：文明の生態史観 ②授業概要：歴史の視点としての文明の生態史観を考 え、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・ I1) ③予習(120分)：生態史観とは何か調べる。④復習(120分)：文明の生態史観の概念を整 理する。
	4	①授業テーマ：ヨーロッパの近代1 ②授業概要：ヨーロッパの近代以前の様相につい て学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解 説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：ヨーロッパの近代の様相の概要を調べる。④復習(120分)：ヨーロッ パの近代以前の様相について整理する。
	5	①授業テーマ：ヨーロッパの近代2 ②授業概要：産業革命とその後の様相について学 び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：産業革命について調べる。④復習(120分)：産業革命以後のヨーロッ パの様相について整理する。
	6	①授業テーマ：ヨーロッパの近代3 ②授業概要：19世紀のヨーロッパの様相につい て学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・ I1) ③予習(120分)：19世紀のヨーロッパの様相について調べる。④復(120分)習：19世紀 のヨーロッパの様相について整理する。
	7	①授業テーマ：ヨーロッパの近代4 ②授業概要：20世紀のヨーロッパの様相につい て学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説 を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：20世紀のヨーロッパの様相について調べる。④復習(120分)：20世紀 のヨーロッパの様相について整理する。
	8	①授業テーマ：第二次世界大戦後の世界 ②授業概要：ヨーロッパなどにおける社会主 義や共産主義の様相について考え、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパー を提出する。(A1・A2・D1・I1)

	③予習(120分)：社会主義、共産主義の概念について調べる。④復習(120分)：ヨーロッパにおける社会主義、共産主義の様相について整理する。
9	①授業テーマ：20世紀の冷戦 ②授業概要：20世紀後半の冷戦の様相について学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：冷戦について調べる。④復習(120分)：冷戦の状況について整理する。
10	①授業テーマ：21世紀の現代史 ②授業概要：21世紀なってから起きた様々な事象について歴史的に考え、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：21世紀に起きた事象について調べる。④復習(120分)：21世紀の歴史について整理する。
11	①授業テーマ：日本の近代1 ②授業概要：日本の近代以前の様相について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：日本の近代以前の様相について調べる。④復習(120分)：日本の近代以前の様相について整理する。
12	①授業テーマ：日本の近代2 ②授業概要：19世紀後半の日本の様相について学び、これを理解できるようになる。理解・質問ペーパーを提出する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：19世紀後半の日本の様相について調べる。④復習(120分)：19世紀後半の日本の様相について整理する。
13	①授業テーマ：日本の近代3 ②授業概要：20世紀前半の日本の様相について学び、これを理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：20世紀前半の日本の様相について調べる。④復習(120分)：20世紀前半の日本の様相について整理する。
14	①授業テーマ：日本の近代4 ②授業概要：20世紀後半の日本の様相について学び、これを理解できるようになる。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：20世紀後半の日本の様相について調べる。④復習(120分)：20世紀の後半の日本の様相について整理する。
15	①授業テーマ：近代史とは ②授業概要：近代から現代への歴史について総合的に考え、これをまとめることにより総合的に理解できるようになる。また前回授業の理解・質問ペーパーの講評と解説を聴き、これを理解する。(A1・A2・D1・I1) ③予習(120分)：近代から現代への歴史の流れをまとめる。④復習(120分)：近代から現代の歴史について総合的に整理する。
関連科目	歴史学1(RMGT/SSCS1122)・歴史学2(RMGT/SSCS1122)・近代史2(RMGT/SSCS1124)
教科書	授業中にプリントを配布します。
参考書・参考URL	授業中指示します。授業中に参考プリントを配布します。
連絡先・オフィスアワー	■連絡先 開講時に告知します。 ■オフィスアワー 水曜3時限。それ以外も研究室在室時に対応することもできます。
研究比率	

